

一般質問

6月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。（順不同）

Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等（執行機関）に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



公用車の電動化とEV車を活用した救援支援について
【いせはら未来会議】森尾 武史

Q 市の公用車における電動化の現状と、EV車を活用した救援支援の検討状況を伺う。

A 【総務部長】市が所有している公用車は、車両主管課の財産管理課に配置して共同使用する共用車27台と、特定用務、作業等を目的として消防本部や清掃リサイクル課等に配置する専用車155台に分かれ、全体で182台になる。そのうち3



積極的に児童・生徒へシビックプライド教育を
【公明党】今野 康敏

Q 次代を担う児童生徒へのシビックプライド教育を積極的に取り入れていく必要性を感じるが、教育長の考えを伺う。

A 【教育長】本市の教育大綱および教育振興基本計画では、その基本理念に、ふるさとに愛着と誇りを持ち、地域や社会の一員として考えて行動できる人づくりを掲げており、シビックプライドと相通ずるものがあると考える。教育大綱に掲げる



伊勢原駅北口地区市街地再開発事業について
【日本共産党】川添 康大

Q 市は、再開発事業について具体的に何をやるのか、また、どこに対して責任を負うのか伺う。

A 【都市部長】再開発事業の目的達成のため、都市計画道路伊勢原駅前線の整備を行う。

また、事業施行者である再開発準備組合や事業協力者と連携し、事業推進に必要な支援を行うとともに、法や国の制度に基づき、組合に対し補助を行っていく。

再開発事業は、従前の権利を床に変換していく



田中笠窪線の用地取得で問題点は何であったのか
【志政会】前田 秀資

Q 田中笠窪線の用地取得の交渉は11年間にわたり滞っていた。その間風評被害があったが、把握していたのか。把握していた場合、対応の必要性を感じていたのか伺う。

A 【土木部長】ご質問の状況については認識しており、その上で、この事業を進めていきたいという思いの中、昨年9月以



地区計画の目標は再開発計画に現れているのか
【進風会】荻野 貴文

Q 地区計画の目標の中で示している「市の歴史や文化とのつながりが感じられる本市の顔となる魅力ある都市空間の形成を創出する」ことは、再開発計画や計画変更で現れているのかを伺う。

A 【都市部長】地区計画の目標を踏まえ、西街区では、建物の容積を計画的に配分し、低層施設を配置することで、大江山麓を望み、「まち」から「やま」に広がる地域とのつながりを感じられる空間を創出するとともに、

た農業政策について



中高年へ带状疱疹ワクチン接種助成を市で行う考えについて伺う。
【いせはら未来会議】橋田 夏枝

Q 带状疱疹ワクチン接種助成を市で行う考えについて伺う。

A 【健康づくり担当部長】带状疱疹予防接種は、任意の予防接種である。任意接種のワクチンは、副反応による健康被害が出た場合の救済制度も定期接種のワクチンとは異なること、また、過去には、定期接種として認められていたおたふく風邪ワクチンが、副反応の発症率が高くなったことが問題となったことから、現在は任意の接種となっ



ワクチン接種の支援拡充について
【公明党】中山 真由美

Q 地域の病院との連携を活用したがん教育に組み、モデル校からの実施でも検討を進めてはどうかと考えるが、見解を伺う。

A 【教育長】児童生徒が健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理するとともに、がんに対する正しい知識や、がん患者への理解、さらには命の大切さに対する認識を深めることが大切であると考えている。現在、各小中学校では

太陽フレアのハイテク社会での生活への影響について
【志政会】米谷 政久



Q 太陽フレアによるハイテク社会での生活への影響をいかに少なくできるのか、どのような準備が必要と考えているのか伺う。

A 【危機管理担当部長】現状では、太陽フレアの発生を事前に察知することは困難で、発生した場合も完全に被害状況を把握することは困難と言われている。そのため市としては、国、県等の動きを注視するとともに、国等からの情報を速やかに発信することで、被害を最小限に抑えていきたいと考えている。

議員の辞職について

萩原鉄也議員から、一身上の都合により令和6年7月2日付で市議会議員を辞職したい旨の願い出が提出され、地方自治法第126条ただし書きの規定により、議長がこの願い出を許可しましたのでお知らせします。

※太陽フレアとは、太陽表面の爆発現象であり、太陽黒点の極大期に頻繁に発生するもので、太陽黒点の増減は11年周期で繰り返されている。